

問題の荒木總長

愈々辭職に決定か

圓滑に切抜けたが

閣議の進行に際して、荒木總長は、その態度が如何なるものであるか、と問はれる。荒木總長は、一月十七日、閣議の進行に際して、その態度が如何なるものであるか、と問はれる。荒木總長は、一月十七日、閣議の進行に際して、その態度が如何なるものであるか、と問はれる。

高田馬博士決定

四月から講義を開始

高田馬博士は、四月から講義を開始する。高田馬博士は、四月から講義を開始する。高田馬博士は、四月から講義を開始する。

植田教授も

文學部へ

植田教授は、文學部へ赴任する。植田教授は、文學部へ赴任する。植田教授は、文學部へ赴任する。

河上博士は語る

河上博士は語る。河上博士は語る。河上博士は語る。

目的貫徹を誓ふ

目的貫徹を誓ふ。目的貫徹を誓ふ。目的貫徹を誓ふ。

學生の見た議會

學生の見た議會。學生の見た議會。學生の見た議會。

査定を終へた

學友會の豫算案

學友會の豫算案。學友會の豫算案。學友會の豫算案。

定期役員會

定期役員會。定期役員會。定期役員會。

中央費を

中央費を。中央費を。中央費を。

學生の見た議會 (續)。學生の見た議會 (續)。學生の見た議會 (續)。

新博士五名。新博士五名。新博士五名。

入直箱書米歐。入直箱書米歐。入直箱書米歐。

新興科學の旗のもとに

第一卷 第一號 (二月號)

加田哲二 社會の國家よりの解放
今泉太郎 合法・非法の理論的探究
木場一郎 マルクス主義本質論的批判
對する「オペンハイマー」の批評を敢す

帶刀利一 我國市町村財政
三木清 唯物論的社會主義の現狀
志水敬二 社會科學の現狀

發行所 新興科學社
東京市外神田區谷中二丁目一四八番地
電話 五三三三

新錦山商店書籍部

歐米稀觀書蒐集の驚異

歐米稀觀書蒐集の驚異。歐米稀觀書蒐集の驚異。

電話 三五三六

京都大丸洋服部

近頃御卒業の諸君に御祝ひ申し上げます

電話 二二六六

野上病院

肺病治療所

電話 二二六六

佐伯高麗館

サナトリウム 病院案内

電話 二二六六

森岡歯科醫院

電話 七〇六番

齒科

東京齒科醫學士 小山正光

電話 二二六六

靴

電話 二二六六

支那は我國に對し何を求むるか

支那は我國に對し何を求むるか
支那は我國に對し何を求むるか
支那は我國に對し何を求むるか

紛糾を極めた臨時總會

紛糾を極めた臨時總會
改選案に反對されたが
採決で辛うじて可決

誠意を と反對者團結る

誠意をと反對者團結る
誠意をと反對者團結る
誠意をと反對者團結る

懸賞論文 當選者決定す

懸賞論文 當選者決定す
懸賞論文 當選者決定す
懸賞論文 當選者決定す

河上博士の講演會

河上博士の講演會
河上博士の講演會
河上博士の講演會



(見所前日二) るふに大雪でしんき盡冬

第五十六議會通信

第五十六議會通信
本學關係者諸氏より
議會の感想と抱負を

本學關係者諸氏より
議會の感想と抱負を
本學關係者諸氏より
議會の感想と抱負を

議會の一角より

議會の一角より
京大の若き友に
山本宣治

京大の若き友に
山本宣治
京大の若き友に
山本宣治

感想記

感想記
水谷長三郎

水谷長三郎
感想記
水谷長三郎

共済部指定商 さままる

共済部指定商
さままる
共済部指定商
さままる

洋服店

洋服店
洋服店
洋服店

思想導 反對の

思想導 反對の
思想導 反對の
思想導 反對の

CORONA PORTABLE TYPEWRITER
コナ 携帯用/優秀器
東京三信 丸の内店
丸の内店
丸の内店

洋服は 手公洋服店
洋服は 手公洋服店
洋服は 手公洋服店

店品洋野牧
店品洋野牧
店品洋野牧

紳士の春装!
紳士の春装!
紳士の春装!

所製製川中
所製製川中
所製製川中

紳士の春装!
紳士の春装!
紳士の春装!

「鐵扉堅く鎖して」 危険思想保持者は 大學に入學せしめず

◇真か偽か、噂に驚いて 各方面の意見をきく

入學試験の時期が近づいて、各大学の入學試験の準備が急がれている。その中で、最近の危険思想の蔓延が、入學試験の審査に大きな影響を及ぼしている。特に、左翼思想の保持者が、大学の門を叩くことが、各方面から懸念されている。

各大学の 問題だ

各内務省主事談

京大エスレラント 躍進の機運満々

事業計画の概略

そんな事は あるまい

山田法學部長談

不可能だ 事實上

本学経済学部長談

東大西抗ラグビー 出場者十一名

対抗ラグビー 来る十一日に延期

西抗ラグビー 来る十一日に延期

西抗ラグビー 来る十一日に延期

西抗ラグビー 来る十一日に延期

選挙に抗して吾々は得た
社会科学研究を進行す
宇都宮 徳馬

京のころづくに
登んだ感情を養ふ
京大短歌會

豪壯なる和樂に
品性を陶冶する
歌風會俱楽部

新春ラグビー戦の感想(下)
合田 実

臺灣遠征記(中)
楠田 秀雄

家具と室内装飾の一
吉村 (大塚町山下町)
電話 2878

新聞紹介
寄附規定

森永の菓子と喫茶
「永森キャンデーストア」
京都市内優良薬種商
安部ニシテ 京都市中川町
家庭薬業調査 出 川 藥 局
洋世品調製 東山藥局
洋世品調製 東山藥局
洋世品調製 東山藥局

洋眼 寺町通ナガヤ
洋眼 寺町通ナガヤ
洋眼 寺町通ナガヤ
洋眼 寺町通ナガヤ

洋眼 寺町通ナガヤ
洋眼 寺町通ナガヤ
洋眼 寺町通ナガヤ
洋眼 寺町通ナガヤ

スガルヘキス井ウ
スガルヘキス井ウ
スガルヘキス井ウ
スガルヘキス井ウ

洋眼 寺町通ナガヤ
洋眼 寺町通ナガヤ
洋眼 寺町通ナガヤ
洋眼 寺町通ナガヤ

英文学壇近事



下 教授 石田憲次

十一月、英文学壇近事。石田憲次教授の著書について、その内容と意義を論じている。

夜の宿・築地小劇場

秋島邦彦の戯曲について、その特色と評価を述べている。

教育科学を批判せよ

「レニ」主義の理論と實踐を論じて、教育科学の現状を批判している。

マルクス主義への道

青木俊三の著書について、その思想的背景と意義を論じている。

小山内薫の著書について、その思想的背景と意義を論じている。

藝術至上主義に就て

堀田敏の著書について、その思想的背景と意義を論じている。

都督勝利

小説の批評について、その特色と評価を述べている。

マルクス主義への道

青木俊三の著書について、その思想的背景と意義を論じている。

小山内薫の著書について、その思想的背景と意義を論じている。

藝術至上主義に就て

堀田敏の著書について、その思想的背景と意義を論じている。

都督勝利

小説の批評について、その特色と評価を述べている。

マルクス主義への道

青木俊三の著書について、その思想的背景と意義を論じている。

只今デキガラスニ 関係スル實際ノウキ グラスヲ御紹介上ダ

千印デキガラス 及スライドガラス

丹保屋商店 各種ガラス製品

丹保屋商店 各種ガラス製品